

夏の学習は文理にお任せ下さい！

今年度から文理だよりを何回か執筆させていただくことになった宮下 奈織彦と申します。普段は甲府の小瀬校舎というところで授業をしていますが静岡にもいたことがあります。今回は記念すべき文理だよりの第100号となります。第1号から知っている自分としては、その月日の長さ、歴史をしみじみと感じるころではありますが、気負うことなく自分なりに知識や情報などを発信していけたらと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。

さて、衣替えも終わり、いよいよ『夏』ですね！文理学院の夏の一大イベントといえば、、、そう！『夏期講習』ですよ！！もちろん今年もとことんやります！

スヌーピーで有名なチャールズ・M・シュルツの言葉に『人生は、10段変速の自転車のようなもの。1度も使ったことがないギアがまだいくつもある。』というのがあります。楽をしたい、疲れたくないから、という理由で1番軽い1段か2段のギアばかり使っている人はいませんか？もちろんそこが急な上り坂であれば仕方ないのですが、平たんな道でもそんなことでは重いギアで走っている人に差をつけられる一方です。

ご存知のように、ギアというものは軽いギアを踏み込んでから重いギアに変えれば、同じ力で踏み込んででも比べ物にならないくらいスピードを出すことができます。しかし、欲張っていきなり重いギアを踏み込むと予想外に大きな力が必要となり、スタートで差をつけられてしまいます。物事には順序があるんですね。

夏休みは誰しも楽をしたくなる時期ですが、『ここがペダルの踏み時』です。難しい単元がたくさん出てくる2学期に備え、この長期休み中にギアを少しでも上げておきましょう。いざテスト！という時に、無理なく10段ギアを使うことができれば最高ですよ！

文理学院の夏期講習は「集団授業」「個別対応」「自主学习」という、通常授業と同様のコンセプトを持ちながら運営されます。この「集団授業が進めながらも、理解が浅いところを個別に対応する」というのは、塾業界ではありそうで意外とない、すごいことなんです。集団授業でありながら個別の要求にも応えていけるという柔軟性の中で、ぜひ成長のギアを上げていって下さい。

しかも、今年の夏期講習は各地区、去年よりも工夫を凝らした企画となっており、みなさんが有意義な夏休みを過ごせるよう万全を期しております。もちろん、講師陣もギアを上げて臨んでいく所存ですので、お互い頑張っていきましょう！

文理学院 講師・スタッフ一同



2019年 文理学院

夏期講習のお知らせ

静岡県静岡・富士地区小中学部

中3=20日間 98時限の「学調」対策講座+学調直前対策4日間

※静岡地区は、上記授業内で8月定期テスト対策を並行して実施。

中1・中2=全12日間 36時限「英数予習+夏休み後定期テスト対策」

小4～小6=全5日間で国・算重要単元復習、英語先取り講座

静岡県富士宮地区小中学部

中3=20日間 98時限の「学調」対策講座+学調直前対策4日間

中1・中2=全12日間 36時限「復習講座6日+予習講座6日」

小4～小6=全5日間で国・算重要単元復習、英語先取り講座

静岡県御殿場地区小中学部

中3=20日間 97時限の「学調」対策講座

中1・中2=全11日 33時限「復習講座6日+予習講座5日」

小4～小6=全5日間で国・算重要単元復習、英語先取り講座

山梨県甲府地区小中学部

中3=全14日間の夏期講習+無料サマーテスト対策2日間

中1・中2=通期10日間5教科指導「復習講座5日+予習講座5日」

小4～小6=全5日間で国・算重要単元復習+朝学習（朝9時～12時）

初めての英語講座（小4～小6）=全3日間

山梨県郡内地区小中学部

中3=教達検徹底（充実の10日間）+2学期先取り（5日間）

※期間中【合宿・お盆特訓】も有り。完璧な夏！

中1・中2=復習で実力養成（8日間）+2学期先取り（6日間）

小4～小6=全6日間で国・算重要単元復習、英語先取り講座

◎静岡も山梨も塾生には夏期講習以外の特別授業も準備されています。

ジョイフル イングリッシュ スクール(JES) 小1～小6

3日間でネイティブスピーカーが英会話、日本人講師が筆記を指導。

開催校=都留校・富士吉田校・河口湖校・甲府南西校

・塩山校・小瀬校・長泉校・中島校

※全地区、日程・時間割などの詳細は各校舎からご連絡致します。

※外部生向け「説明会」は静岡県内・郡内地区は指定土曜日。甲府地区は毎週土曜日に実施。いずれも午後6時開始です。

わかった、できた、覚えたの感動を毎日！

文理学院に通いながら、勉強以外も頑張っている生徒たち！！

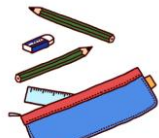
6月に入りました。新しい環境にも慣れて、緊張感が薄れている生徒はいませんか。4月に感じた新たな決意を思い出して、気を引き締めて生活して下さいね。

また、中学校では定期テストが実施されるところが多く、文理学院でもテスト対策真っ最中の校舎がたくさんあると思います。

「部活と勉強の両立が大変！」「なんでこんなに勉強しなくてはいけないの？」なんてぼやいている生徒諸君。文理学院の仲間には、勉強以外も全力で取り組んでいる素晴らしい仲間が大勢います。

その中から代表して、今回は5名の生徒を先生たちから紹介してもらいました。

忙しい人ほど時間の使い方を工夫し、充実した時間を過ごすことができます。この仲間たちに負けないよう皆さんも是非頑張って、切磋琢磨して下さい。



山梨県富士吉田市 富士吉田校 堀内 結衣さん

中学1年からほぼ毎学年1位を取り続ける生徒がいます。毎日授業終了後、その日の授業で疑問に思ったことなどを各教科の先生に質問をし、納得してから自習室で勉強。週3の通塾に加え、SS（日曜選抜クラス）も休まず通い、好成績を残しています。

ある日、塾に来た彼女を玄関で出迎えると顔が真っ黒け。強い日差しの中、部活を頑張りお疲れモードでした。聞くと午前中からずっと部活で練習だったとのこと。また別の日には大会を終えてそのまま塾に来ました。「本当にすごいパワーだな」とつくづく思いました。それ以上に感心なことは、「挨拶がきちんとできる」・「感謝ができる」・「素直である」ということです。部活や勉強、色々な経験を通して自然に学んだのだと思います。「こんばんは」・「よろしくお願いします」・「ありがとうございました」など笑顔で元気よく言います。文武両道かつ礼節を重んじる本当に素晴らしい子だと思います。私たちは授業や会話を通してこのような子をたくさん増やしていきたいと思います。

紹介者 佐藤 圭一先生

静岡県静岡市 長田校 望月 見佑さん

望月さんは中1から文理に通い始め、現在中学3年生です。彼女は外部で「チア」のチームに所属していて、日々勉強とチアの両立を頑張っています。チアでは、他の強豪チームと比べると練習時間も少ない中、短時間集中で効率よく練習を行い、過去には「全国5位」になったこともあります。また彼女の凄いところは、チアの練習日と重なって文理の授業に参加できなくても、2年以上補習に欠かさず来て勉強する“ガッツ”があるところです。この調子で志望校合格まで一緒に頑張っていきましょう！

紹介者 小森 俊輔先生

静岡県富士市 田子浦校 遠藤 有希奈さん

遠藤さんは、中1の夏期講習を受講し、その後入塾してくれた生徒です。現在はフットサルのチームに所属しながら文理に通ってくれています。中1の夏期講習前と後のテストの点数を比べると驚きの90点UPという結果でした。習い事の関係で参加できない分は、水曜日の夕方や空いている時間を見つけて補習で対応しています。

忙しい毎日ですが、私たちもできる限りフォローします。体調管理に気をつけて、勉強もスポーツも全力で頑張りましょう！

紹介者 菊池 章斗先生

静岡県御殿場市 御殿場校 福山 太陽さん

御殿場中学3年生の福山太陽（たける）さんは文武両道を誰よりも実践している生徒です。文武の「武」の名の通り剣道部に所属し、月曜以外の週6日間休むことなく部活の朝練、夕練に参加しています。夕練が終わった後は、授業がある日もない日も塾に来ることが日課になっています。その結果定期テストでは学年1番を取り続けています。太陽さんの凄いところは塾に来ると必ず23時まで自習を行い、家に帰るとそこから剣道の素振りを行っているということです。そういった努力の甲斐もあり、太陽さんは先鋒で活躍し、御殿場中剣道部は市の大会で優勝をしました。

紹介者 佐藤 豊基先生

山梨県笛吹市 石和校 廣瀬 泰己さん

山梨県峡東地区はラグビーの強豪、日川高校があることもあり、中学校にもラグビー部があるところもあります。そんなライバルひしめく中、廣瀬さんは山梨県選抜に選出されるほどラグビーに一生懸命取り組みながら、楯円球を追いかけるガッツを勉強にも発揮して、中学1年生から石和校に通ってくれています。特に数学は負けたくない！という思いがあり、定期テストや模擬試験でも上位の成績を残しています。

紹介者 村松 大先生



サマーセミナー受付中！

夏休み恒例のサマーセミナーを開催します。今年は東京ディズニーランドへ行きます。私は昨年、USJに行きましたがとても楽しかったです。8/7・8は甲府・郡内・御殿場地区。8/12・13は静岡・富士・富士宮地区を予定しています。

お友達と一緒に是非どうぞ！詳細は各校舎にある掲示物、パンフレットを見て下さいね。



編集後記

先日、元塾生の結婚式に参列しました。その生徒は中1の春に入塾しました。中国出身の生徒で日本に来てからまだ1年もたっていない時期でした。当然、国語・社会は小学生の時の知識がないので非常に苦労していました。非常に勤勉な生徒で、私たちも一生懸命教えました。母国語でない国語と他国の歴史・地理を学ぶので非常に大変でしたが、見事に富士市のTOP校(富士高)に合格しました。

結婚式の時にご両親から『先生たちのおかげで、今があります。苦しい時に本当にありがとうございました。』と言われました。この仕事をやっていてよかったと思えるひと時でした。

近藤